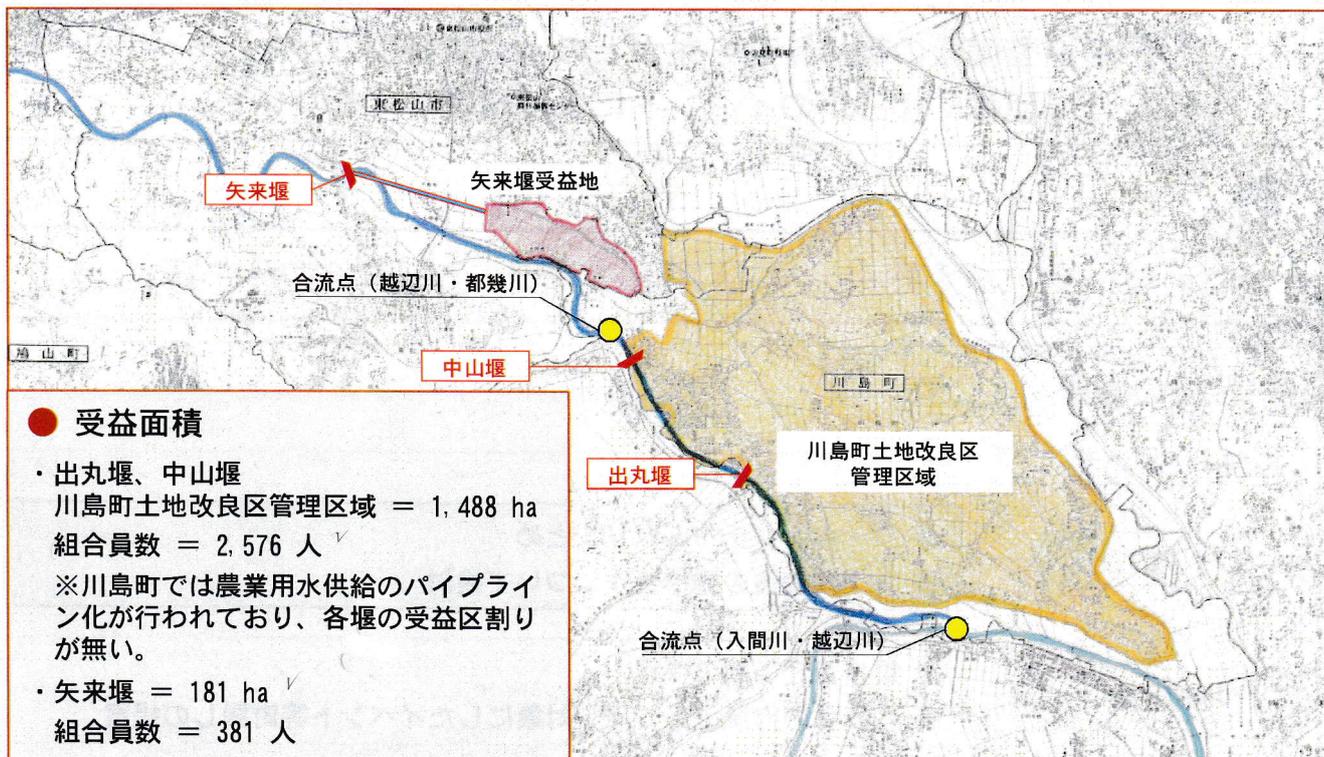


## ■ 受益地

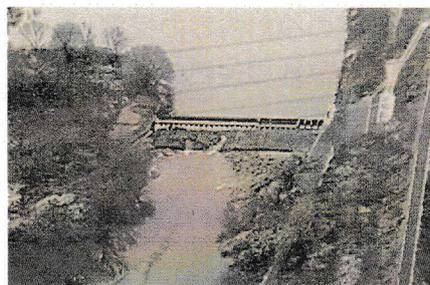


### ● 受益面積

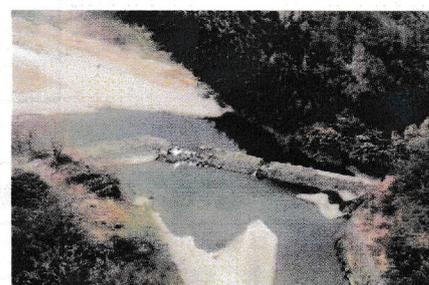
- ・ 出丸堰、中山堰  
川島町土地改良区管理区域 = 1,488 ha  
組合員数 = 2,576 人  
※川島町では農業用水供給のパイプライン化が行われており、各堰の受益区割りが無い。
- ・ 矢来堰 = 181 ha  
組合員数 = 381 人



出丸頭首工



中山頭首工



矢来用水堰

## ■ 現状



堰の上流、下流の高低差が拡大

各堰で約 2.5 ~ 3 m の高低差

魚類の遡上が困難

農業用取水堰は受益地への水供給を行い農家の生業を支える役割を担う大切な農業用施設である。しかし、河床の低下により堰体上流部と下流部の高低差が拡大した。その結果、魚類の遡上が困難となり、地域の河川環境へ影響が及んでいる現状である。

生産性を持続しつつ環境へ配慮した農業を行うためには、どのような対策が必要なのか？

取水堰の魚類遡上環境改善！ 魚道整備の必要性が高まる！